

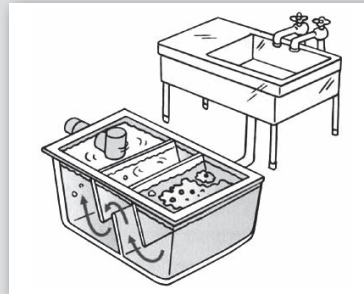
グリーストラップを設置している皆さんへ

▼飲食店などの油脂分を含む排水は、下水道本管を閉塞させる原因となります。グリーストラップの清掃は定期的に行いましょう。

適正な管理を行わず、油脂分を流出させて下水道本管を

詰まらせてしまった場合は、下水道本管の清掃に係る費用を負担していただくことがありますのでご注意ください。

グリーストラップの適正な維持管理を行い、下水道を正しく利用しましょう。



「平成 29 年度北海道排水設備工事責任技術者試験」のご案内

▼市では、排水設備指定工事店の資格要件に排水設備責任技術者制度を導入しています。

北海道地方下水道協会主催の「平成 29 年度北海道排水設備工事責任技術者試験」が次の日程で実施されます。詳しくは下記へお問い合わせください。

●平成 29 年度北海道排水設備工事責任技術者試験

日 10 月 25 日(木) 13:30～15:30 所 旭川市民文化会館(旭川市 7 条通 9 丁目)

費 受験料 7,000 円

申 8 月 24 日(木)から 9 月 4 日(月)までに下記へお申し込みください。(土・日曜日を除く)

問 市・上下水道課 ☎ 42-2049

留萌浄化センターの役割について



▲留萌浄化センター

▼留萌浄化センターでは、家庭や事業所などから出された汚水を浄化し、きれいな水にしています。

市では、浄化したきれいな水を河川に返すことで、水質の保全や水環境の改善を図っています。河川や海などの水

環境をきれいに保つことは、生態系の保護につながり、美しい留萌の自然を守ることに もなります。

豊かな自然と住みよい生活環境を守るため、今後も皆さんのご理解とご協力をお願いします。

施設の一般公開を実施します

▼留萌浄化センターでは「下水道の日」にちなみ、施設の一般公開を実施します。当日は、担当者が留萌浄化センターの施設を案内しながら、留萌浄化センターや下水道の役割などについて分かりやすく説明します。ぜひご参加ください。

日 9 月 7 日(木)、13 日(水) ① 11:00～ ② 14:00～

所 留萌浄化センター(船場町 1 丁目)

問 市・上下水道課 ☎ 42-2049



▲污水处理の仕組みを学ぶ子どもたち

特集



9月10日は「下水道の日」

「下水道の日」にちなみ、快適な都市生活に欠かすことのできない下水道の適正利用について、皆さんも一緒に考えましょう。

問 市・上下水道課 ☎ 42-2049

下水道の役割について

▼下水道は、皆さんの安全で快適な生活を守り、良好な水環境を創造するために必要不可欠な生活基盤施設です。また、下水道には、河川や海などの水環境を改善し、生態系を守るという重要な役割があります。

下水道を整備することで、家庭や事業所などから出された汚水が河川や海などに直接流れ込むのを防いでいます。

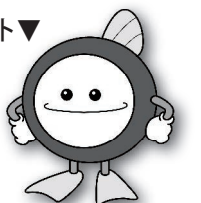
このため、皆さん一人ひとりが環境改善の意識を持って下水道を利用していくことがとても大切です。

「下水道の日」のいわれ

昭和 36 年、台風による大雨に備える趣旨と下水道の大きな役割である「雨水の排除」にちなみ、台風シーズンである「二百十日」から 10 日過ぎた 220 日目に当たる 9 月 10 日が「全国下水道促進デー」と定められました。

その後、平成 13 年に旧下水道法制定 100 年を記念して改称され、「下水道の日」となりました。

下水道マスコット▼キャラクター「スイスイ」

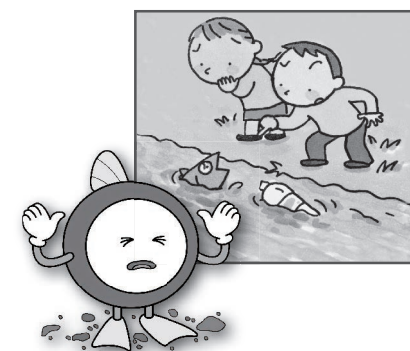


留萌市の下水道整備

留萌市の下水道整備は、昭和 52 年 2 月に始まりました。

市内の公共下水道の整備面積は、平成 28 年度末で 508 ヘクタール(事業区域面積に対する整備率 80.9%)となっています。また、市内で下水道を利用できる地域に暮らす方は 1 万 8,489 人(市民全体の 84.6%)で、このうち約 9 割の世帯が水洗化しています。

下水道は正しく利用しましょう



▼最近、家庭や事業所から出された残飯などにより、公共下水道が閉塞してしまう事態が増加しています。

下水道に油脂類や異物(残飯やごみ、トイレトーパー以外の紙)などを流すことは、管の閉塞や異臭、火災

を招く原因となります。

また、雨水管に油が流れ込んでしまうと、そのまま河川や海などに流れてしまうため、水環境を汚染してしまうことにもなります。

下水道への不法投棄は絶対にやめましょう。